



法」と日本の戦争関連法案を改悪する「平和安全法制整備法案」として国会審議の只中にある。国会審議や各種団体や民衆の怒りの声を通して、戦争法案が明確な憲法違反であるばかりかこれまでの法体系との論理的整合性がないものであることが明らかにされている。国際紛争や労働組合のあり方、闘争の方法を問いかねる。一方で、返す返す秋である。



8・30 国会に12万人が結集（総がかり行動）

戦争法案を廃案へ！労働法制改 全国一般全國協第25

戦争法案を廃案へ！労働法制改悪反対、格差と貧困を拡大する安倍政権打倒へ！ 全国一般全国協第25回定期大会を成功させよう！

恒久化する「国際平和支援法」と10本の戦争関連法案を改悪する「平和安全法制整備法案」として国会審議の只中にあります。国会審議や各種団体や民衆の怒りの声を通じて、戦争法案が明確な憲法違反であるばかりかこれまでの法体系との論理的整合性がないものであることが明らかにあります。一方で、労働組合のあり方、闘争のあり方、あるいは、政治のあり方など、極めて地域的に地域に出て、怒りと不安を共有してより大きな力となるよう努力する必要があります。

© 2013 Pearson Education, Inc.

貧困を拡大する安 心・残業ゼロ法案・解雇 す、均等待遇確立・非正 規労働者をめざそう！

**倍政権打倒へ!
さようなら!**

◆スケジュール

◆全国一般全国協第25回定期大会
9月12日(土) 13:00～
@大田区消費生活センター(蒲田)
9月13日(日) 9:30～正午
@港区勤労福祉会館(田町)

◆さようなら原発さようなら戦争全国集会
9月23日(水・祝) 12:30～/デモ15:15～
@東京・代々木公園B地区けやき並木

連合・全労連・全労協など
中央団体や派遣労働者自身
の怒りの声が、廃案を求めて
広がっている。

を成功させよう！

権利確立とともに担い、生
活と命を守る連帯・団結を
作り出していく。

たたかいの成果を結集し
て全国協第25回大会を成功
させよう！ 中小労働運動
の大結集をからだろう！

■ 全国協第25回大会を成功させよう!

労働者派遣の全面解禁は労働者間の格差・貧困を固定化し雇用労働条件の破壊もたらす沈め石である。この改悪をほね返し、職場・地域で均等待遇確立・最賃確立を軸に非正規労働者のの大結集をからとろう！

権利確立とともに担い、生活と命を守る連帯・団結を作り出していく。

した東部労組全容文部が7～8月、4波にわたるストライキ闘争を巻き上げた。4年前に現社長が就任して以降、「赤字脱却」の名目で様々な手当がカットされてきたこと、溶接工数に応じた作業員数が削減されてしまったことなどを理由とする要求。7月8日の団体交渉で社長がゼロ回答だったため、そのまま本社所属の組合員32人が9時間スト

東和薬品。上司のパワハラ
発言に抗議した男性（一年
更新の有期契約社員）が、
会社のコンプライアンス委
員会に訴えた。しかし、会
社は遅に「上司に送りた」
と男性社員に反省文を書け
と要求。納得できないと反
省文を拒否した。

しかし、会社は反省文を
書かない事を理由に、一昨
年の8月末、契約途中の解
雇処分にした。

きょうとユニオンで不当
解雇の撤回を要求したが、
会社は、パワハラを認めず、
「契約満了までの賃金分を
解決金で支払う。解雇は撤
回しない」と拒否回答。そ

7/2
シエナリオの東和薬品で
京都地裁で勝利的和解に!
支給社員の不当解雇
きょうじュニア

溶接を手がける株式会社全溶（本社・東京都練馬区）の労働者で今年1月に結成した東部労組全溶支部が7～8月、4波にわたるストライキ闘争に立ち上がった。4年前に現社長が就任して以降、「赤字脱却」の名目で様々な手当がカットされてきたこと、溶接口数に応じた作業員数が削減されてしまったことなどをもとに戻すよう要求。7月8日の団体交渉、社長がヤ口回答だつたため、そのまま本社所属の組合員32人が9時間スト



定だらレール溶接の夜間んだ。

第2波として営業所所属の10人も加わり総勢42人の全組合員が同10日早晨から24時間ストを打った。本社前抗議アピール行動を実施し、「労働者の生活と安全を守れ！」と切実な声をあげた。さらに8月3日から同4日にかけて第3波・第4波のストを決行した。全



業所所属の10人も加わり総勢42人の全組合員が同10日早朝から24時間ストを打った。本社前抗議アピール行動を実施し、「労働者の生活と安全を守れ！」と切実な声をあげた。さらに8月3日から同4日にかけて第3波・第4波のストを決行した。全

「過労死をなくそう！ 龍基金」は8月9日、第9回中島富雄賞授賞式を東京・葛飾で開催し、若者の労働環境改善に取り組んでいる首都圏学生ユニオンとブラックバイトユニオンを今年の受賞者として表彰した。112人が参加。当日はワタミ過労死遺族が裁判闘争の現状を報告。政治学者の五十嵐仁さんによる記念講演も行った。また、すかいらーくでの過労死した中島富雄さんの13回忌までという当初の目標を来年8月に迎えることなどから、来年の第10回をもって龍基金を終了させる方向性が示された。

溶文部は今社が労働者の生活と権利を守るまで、今後もストを含めて敢然と闘っていく。よってたかっての支援をお願いします！



で支援をしよう！

第9回中島富雄賞授賞式で、若者ユニオンを表賞
「過労死をなくそう！」龍基

